

学校教育目標 ○自ら学び、考える子 ○心豊かで、思いやりのある子 ○たくましく生きる元気な子



えどがわ

春日部市立江戸川小中学校

学校だより8・9月号

令和5年8月29日

児童生徒数207名

江戸川小中学校ホームページ <https://schit.net/kasukabe/edogawa/>

大きな『実』をならしましょう！

江戸川小中学校長 菊野 大

39 日間の夏休みが終わりました。楽しい思い出をつくることや自分の課題克服などのための取組を進められたでしょうか。加えて、1 学期の終業に寄せて皆さんへお話しした①「1 学期をよ〜く振り返って、成果と課題を見つけること。」、②「互いを認め合って、いたわり合いながら身近な友だちと生活できたかを振り返ること。」、③「じっくり取り組める何かを見つけて、それにチャレンジしてみること。」にも取り組めたでしょうか。皆さんが夏休み中に振り返ったり、チャレンジし始めたりしたことは、2 学期の生活でも、引き続いて心がけることが大切です。強く心に刻んで、2 学期もがんばり続けてみましょう。

さて、2 学期には厳しい暑さも和らぎ過ごしやすい季節を迎えます。また、1 学期同様、地域や地域の文化などについて学んだり、発表したりする体験的な学習がそれぞれの学年で計画されていますし、「音楽祭」などの学校行事等も予定され、皆さんの活躍や成長の場が 1 学期以上に充実しています。皆さん一人一人にとって、「実り多き 2 学期」「充実の 2 学期」となることを願っています。

ところで、話はかわりますが、植物の『実』はどのようにして実るのでしょうか？・・・？理科の授業などで勉強して知っている人もいるでしょう。大まかにはこんな風にして『実』がなるのです。

『実』をつける植物は、葉にたくさんの太陽を浴び、根から水や栄養を吸収して、雌しべの根もと部分の“子房”を成長させます。そして、花粉の刺激を受けて“子房”が『実』となるのです。将来、『実』となる“子房”自身にはない（持っていない）「葉からの“日の光”」、「根からの“水分”や“養分”」、そして「雄しべからの“花粉”」など、自分[子房]以外のものから吸収したり刺激を受けたりして、成長して『実』をならすのです。自分[子房]だけで成長して実ることはできないのです。

なんだか、人も似ているように思います。自分自身が成長し成果という自分ならではの『実』をならすには、自分以外のもの（授業や行事、本、情報など）や人（仲間など）から多くを吸収することやいろいろな刺激を得ることが欠かせないのでしょう。皆さん一人一人がこの 2 学期に自分ならではの『実』をならすために、① 仲間(友だち)とよりよく関わり合って(思い合い、伝え合い、学び合い)、② 授業などの学習や運動、学校行事等に一生けん命に取り組んで、③ いろいろなことを吸収したり、様々な刺激を受けたりすることを大切にしましょう。そうして、この**2 学期に活躍し成長して、自分にとっての“成果”という大きな『実』をならしましょう。**

保護者・地域の皆様

今日から第2学期が始まりました。保護者、地域の皆様には、本校児童生徒のよりよい成長を目指す本校教育活動へのご理解とご協力を今学期も引き続き、よろしくお願いいたします。



8・9月行事予定

8/29	火	始業式 避難訓練
30	水	下校 17:30 水曜 1 2 3 授業
31	木	J 身体測定 木曜 1 2 3 授業
9/1	金	給食開始 M 身体測定
2	土	休日
3	日	休日
4	月	9 年東部地区学力検査 456 年クラブ 活動 こだこ・8 年身体測定
5	火	市内英語弁論大会 後期 SC 来校日 9 年身体測定
6	水	J おはなし会 前期 SC・ICTS 来校日
7	木	
8	金	市内発明創意工夫展 第 3 回 PTA 運営委員会 後期第 2 回ス°コン
9	土	休日
10	日	休日
11	月	児童・生徒集会 専門委員会 水泳 34/56/12 年
12	火	
13	水	
14	木	ICTS 来校日
15	金	後期ス°コン再テスト 12 年鍵盤ハーモニカ講習会
16	土	休日
17	日	休日
18	月	祝日：敬老の日
19	火	後期課程給食㊦ 新人学総大会(テニス・卓球) 後期 SC 来校日 下校 17:00
20	水	後期課程給食㊦ 新人学総大会(テニス・卓球・陸上) ICTS 来校日
21	木	
22	金	新人学総大会(陸上)
23	土	祝日：秋分の日
24	日	休日
25	月	伝達集会 県立大養護実習 2 名(～9/29) ICTS 来校日
26	火	
27	水	
28	木	前期：ハッピータイム
29	金	開校記念日 江戸川フェスティバル
30	土	休日